



9月22日 | 一糸乱れぬチームワーク

切山造成地内の茶園で「第1回乗用型茶摘採競技大会」が開催されました。1チーム3人1組、10チームが参加。当日は天候にも恵まれ、茶園は多くの見学者と応援団でにぎわいました。

審査では「刈り跡・収穫袋の均一度・作業時間・運転操作・機械整備」などをチェック。時折「お父さん、頑張って」と参加者の家族からも、元気よく声援が飛んでいました。

9月15日 | 頂点を目指してスタート

「ミニ四駆ジャパンカップ2012静岡大会」が、総合スポーツセンター「ローズアリーナ」で開催されました。

当日は子どもから大人まで、700人以上が参加。山形県や和歌山県など、県外からも参加者が集まりました。

自慢のミニ四駆を手に、車検場を通りコース内のスタート位置に愛車を乗せると、誰もが真剣なまなざしで、前を見据えていました。



9月4日 | 最高齢 おめでとうございます

敬老の日を前に、市内最高齢で特別養護老人ホーム「あすか」(中河町)に入所する五十右よ志さん(106歳)と、特別養護老人ホーム「かなや」(島)に入所する山城せいさん(106歳)を市長が訪れ、長寿を祝いました。

お祝いの花束を見たよ志さんは、元気に笑ってくれました。せいさんは、市長の「いつまでもお元気で」の言葉に対し、大きな声で「はい」と答えてくれました。

9月12日 | 小さな手で地域をきれいに

地域貢献の心を養おうと、五和小学校の児童が、通学路や学区内の公共施設などの清掃活動を行いました。

どの児童も砂まみれになりながら、ゴミ拾いや草刈りに取り組み、持ち場がきれいになると「自分だけでなく人のためになっていると思うと、気持ちいい」と笑顔を見せました。額に汗する子どもたちの頑張りを、地域の人たちも優しい目で見守っていました。



9月2日 | 地域の魅力を再発見

島田青年会議所が主管する「島田絆祭り」が、市役所駐車場と南側市道で開催されました。

駐車場の特設ステージや市道では、鬻娘踊りや茶娘道中をはじめ、多彩なパフォーマンスが繰り広げられました。また、県内の人気ラーメン店が集結した「しずめん！フェスタ」が大盛況。こだわりの味を求める来場者が、各店の前に長蛇の列を作りました。

9月7日 | 800年を生き抜いた「頼朝杉」

千葉山智満寺の十本杉のうち「頼朝杉」が老齢化により倒木しました。この十本杉は、昭和37年に国の天然記念物に指定されたもので、頼朝杉は推定樹齢800年、源頼朝の手植えと伝えられています。

智満寺住職の北川教裕さんは「荒れた天気にもよく耐えてきた。丈夫な部分で仏像を彫って残していきたい」と語ってくれました。

